

さんよう広場

三木山陽病院 広報委員会

第14号

平成22年5月

[サンスマイル三木] 開設に向けて

三木山陽病院 副院長 西林保朗



わが国は世界一の長寿社会です。健康長寿で住み慣れた自宅で一生を終えることが皆の望みではあります、なかなかうまくゆかないのが現実です。いろいろな悩みを抱えた社会だからです。それは、少子超高齢社会、核家族化社会、女性の社会進出、ストレス社会、うつの時代などといわれていることを見れば想像に難くないでしょう。

このような実情を踏まえて、医療や福祉の領域では変遷しつつあり、高齢者の領域では顕著です。老人保健法に基づく老人医療制度でこぞって通院や社会的長期入院の時代から在宅医療重視への変換、医療・福祉措置から介護保険制度優先への変換などがその表れです。21世紀に入りスタートした国の政策である「健康日本21」や「新健康フロンティア戦略」ではその先を見据えて、疾患予防・介護予防に力を入れています。

しかし、現実を見れば、高齢者がこのような仕組みに手厚く守られて幸せな老後を過ごしている、といいきれないことは明らかです。医療難民や介護難民、老老介護、介護疲れなどの言葉が示す通りです。おそらく、理想を掲げてはみたものの、「画竜点睛を欠く」状態ではないでしょうか。最後に書き込むべき晴（ひとみ）はなにだろうか、と思い巡らせてみれば、それは唯一のものではない、ということも理解できると思います。

急性期病床、亜急性期病床、療養型病床を持ち、訪問診療も行い、リハビリテーションに力を入れ、総合支援相談室が地域との連携をとることなどによって、積極的に在宅へのレールを敷いていくわが病院に欠けていた、在宅や地域での生活に向けての中間施設である老人保健施設が開設される運びになったことは、私どもにとっても大きな喜びです。地域の人たちの健康長寿を目指して、大いに力を発揮しようではありませんか。

悩みや病気、障害を持つ、全ての人に効果があるアプローチは、よく話を聴き（傾聴し）、悩みや病気、障害などの説明を十分にすること、リハビリの物理療法とエクササイズ、認知行動療法、薬物療法、そして、全人的ケアです。時代は移り、社会は変貌し、人も変わるので、同じ障害や悩みや病気、障害だからといって、同じ答えにたどりつくというものではありません。ここに“傾聴”的大切さがあります。認知症の人々を支える看護・介護のプロを紹介するNHKの番組で、大牟田市の高齢者施設の看護師大谷るみ子さんがデンマークの認知症施設での勉強を通じて会得した術を紹介してくれました。「人々はみな人生のリュックを背負っています。その中身を知らなければ介護はできません。心は生きています。心に向き合うのが我々の仕事です」を実践されました。心を開く認知高齢者に寄り添う見事な姿が映し出され、感動しました。

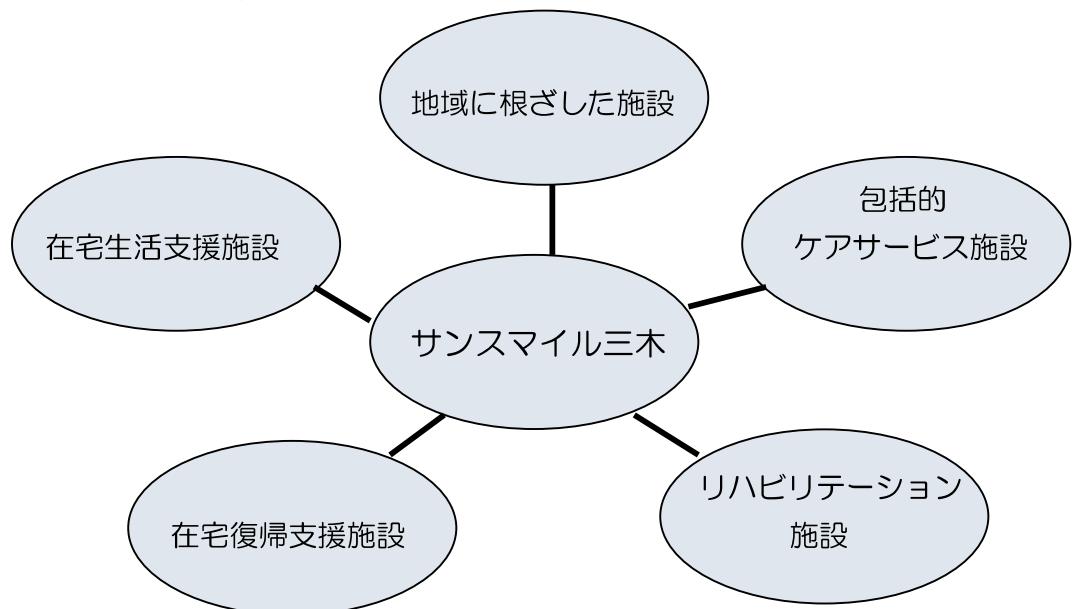
開設し、入所者や通所者に接することで、サンスマイル三木独自の状況が浮き彫りにされてくるでしょう。スタッフ一人ひとりが加えるべき画竜点睛の“晴（ひとみ）”は何になるでしょうか。思い巡らせながら任に当たりたいものです。



「介護老人保健施設」とは??

- リハビリテーションを中心に医療や介護サービスを提供し、生活機能の維持・向上を目指して総合的に援助をするところです。
 - ご家族や地域の人々・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援するところです。
- *ご利用には、要介護認定・要支援認定を受けていることが必要です。

【5つの役割】



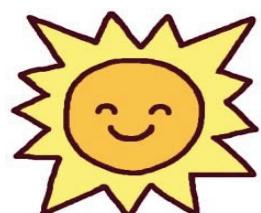
では サンスマイル三木 をご紹介いたします！

私たちの想い…

理念 『陽光（ひかり）と緑あふれる空間でともに“いつも”の生活を』

【基本方針】

- ・その人らしさと笑顔に満ちた生活を共にめざします
- ・生活機能の回復に重点をおいたリハビリテーションを実践します
- ・在宅復帰を応援します
- ・在宅生活を強くサポートします
- ・地域に開かれた施設をつくります
- ・病院との密な連携を行います



三木の豊かな自然と太陽のもとで

『笑顔あふれる いきいきとした生活』いかがですか？

通所リハビリテーション（ディケア）

利用定員：1日30名

利用対象者：要支援・要介護認定を受けられた方

利用曜日：月曜日～金曜日（土曜日、日曜日、年末年始は休み）

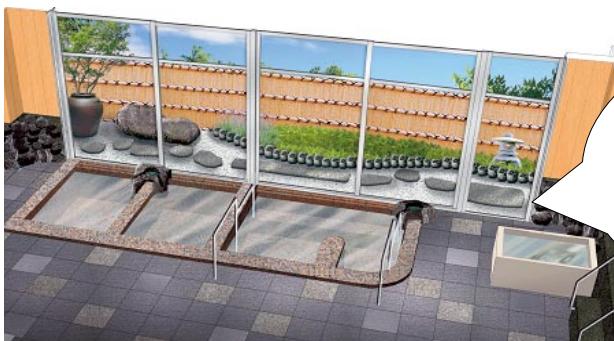
実施区域：三木市、小野市の一部、神戸市西区・北区の一部（左記以外の方もご相談ください）

○おいしい食事や心地よい入浴はもちろん、楽しいレクレーションをご用意しています。

好きなこと、やってみたいこと、私たちと一緒に楽しみませんか？

○最新機器を揃え、リハビリスタッフがお待ちしています。三木山陽病院と連携して、

「さすが！」と言っていただけるようなリハビリを提供します。



ディケアお風呂 “湯処さんさん”

ゆっくり、のんびり 湯舟につかり



大きな窓から坪庭の情景を楽しんでください。

温泉気分で 心も身体もリラックス！！

リフレッシュ！！

ユニット型入所（ショートステイを含む）

利用定員：60名

利用対象者：要介護1～5と認定された方

在宅復帰を目指したリハビリテーションを中心としたサービスを提供します。

*ショートステイもご利用いただけます（利用対象者：要支援・要介護認定を受けられた方）

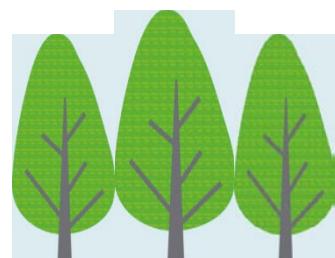
全室個室のユニット型施設です。10名を1ユニットとした少人数で家庭的な雰囲気の中で
ゆっくりと過ごしていただけます。

ユニットの名前は・・・3階は『くすのき』と『いちょう』

4階は『あやめ』と『なでしこ』

5階は『かわせみ』と『めじろ』

木々のようにしっかりと大地に根をはり、愛らしい花を咲かせ、大空を自由に
羽ばたく鳥のように利用者様が思い思いに過ごしていただけますように、
という願いを込めています。



内覧会のご案内

サンスマイル三木では7月1日のオープンに先がけて内覧会を予定しています。

最新のリハビリ機器のお試し企画もあります。

目でみて、試して、私たちの施設をぜひ体験してください。

日時：6月28日（月）・29日（火） 10時～16時

事前予約は要りません。直接お越しくださいませ。（三木山陽病院のすぐ隣です）

ディケア・入所申し込み受付中！！

お申し込み・問い合わせ先：三木山陽病院 総合支援相談室内 サンスマイル三木開設準備室

TEL 0794-85-3061 (内線1192) 担当：宮本まで

3階 ひなまつり会

3月3日に恒例のひな祭り会を3階病棟で行いました。今回は保育所の可愛い子供達から患者様にひなかざりのプレゼントがありました。

春の歌を全員で合唱し、ボランティアさんの手品もすばらしく、おもわず拍手や歓声がわきあがりました。

患者様にもたくさんの笑顔が見られ、楽しい時を過ごせました。



ABI (ankle brachial index) 検査を受けてみませんか？

ABIは四肢の動脈硬化と血流の測定検査です。

歩いていて足が痛んだり、痺れたりしませんか？

足の肌の色はきれいですか？

足の爪の色はきれいですか？

これらの質問に1つでも「いいえ」と答えた方は、足の血流が良くなかったり、動脈硬化が進んでいる可能性があります。

当院では、form フォルム（血圧脈波検査装置）という装置があります。この装置では足首と上腕の血圧比を測定することで下肢の血流を測定し、同時に動脈硬化（血管のしなやかさ）も測定できます。

血管は年齢とともに硬くなっています。また、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの病気をお持ちの方や肥満、運動不足、さらには喫煙される方は検査を受けてみてはいかがでしょうか？

主治医もしくは外来看護師にご相談ください。

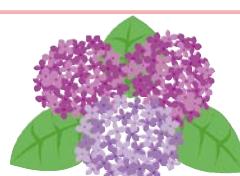
測定時間は10分程度で、その日の外来で結果を聞くことができます。

ボランティア募集

- ・縫物
- ・お花の世話
- ・本読み
- ・お話し相手

※ 時間等応相談

etc…



アクセス MAP



医療法人社団 朋優会

三木山陽病院

〒673-0501

三木市志染町吉田 1213-1

TEL 0794-85-3061

FAX 0794-85-3582

<http://www.mikisanyo-hp.com>

E-mail:info@mikisanyo-hp.com